

第49回 日本小児外科学会学術集会

The 49th Annual Meeting of the Japanese Society of Pediatric Surgeons

テーマ：「あつ、あぶない!!」－こどもの事故を防ぐために－

日 時：平成 24 年 5 月 19 日（土） 13:00～16:00

「こどもの事故を予防する」

施設名	緑園こどもクリニック院長 産業技術総合研究所 デジタルヒューマンセンター 傷害予防工学研究チーム長	演者名	山中 龍宏 先生 (ヤマナカ タツヒロ)
<p>事故による子どもの傷害は多発しており、傷害は、子どもの健康問題として重要な課題となっています。何十年も前から「事故は起こってからでは遅く、未然に防ぐことが大切」と指摘されてきました。予防とは、1)事故による傷害の発生数、あるいは発生率の低下、2)傷害の重症率（入院日数、通院日数、医療費など）の軽減を数値で示すことですが、わが国では効果が確認された報告はありません。</p> <p>2006 年夏、小児科医、機械工学者、情報工学者、行動科学者などで、子どもの傷害予防の研究グループを結成して取り組んできました。その結果、傷害予防のためには、傷害が発生した時の状況や製品・環境の詳しい情報が不可欠であること、また、いろいろな職種の専門家が連携する必要があることがわかりました。傷害が起こった時の情報を、「変えたいもの」「変えられないもの」「変えられるもの」の3つに分け、「変えられるものを変える」ことが予防なのです。</p>			
【略歴】			
<p>1974 年東京大学医学部卒。 東京大学医学部小児科講師、焼津市立総合病院小児科科長、こどもの城小児保健部長を経て、1999 年より緑園こどもクリニック（横浜市泉区）院長。 1985 年 9 月、プールの排水口に吸い込まれた中学 2 年女児を看取ったことから事故予防に取り組み始めた。現在、日本小児外科学会こどもの生活環境改善委員会専門委員、日本学術会議連携会員、キッズデザイン賞副審査委員長。</p>			
【連絡先】			
<p>〒245-0002 神奈川県横浜市泉区緑園 2-1-6-201 緑園こどもクリニック Tel. 045-810-0555, Fax. 045-810-0571 E-mail. tatsuhiko-yamanaka@nifty.com</p>			